

報道発表

令和4年1月24日
名古屋税関
中部空港税関支署



令和3年分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年分について、輸出は「航空機類」、「医薬品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「電気計測機器」、「電気回路等の機器」などが増加したことから対前年比48.0%の増加となった。また、輸入は「半導体等電子部品」、「原動機」などが増加したものの、「航空機類」、「医薬品」、「織物用糸及び纖維製品」などが減少したことから、同1.7%の減少となった。

その結果、差引額は3,808億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1兆1,911億円	+48.0%	8,103億円	▲1.7%	3,808億円	—
	3年ぶりの増加		2年連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	1,910億円	+81.2%	輸入	増加品目	(1) 半導体等電子部品	915億円	+31.0%	
		(2) 電気計測機器	1,043億円	+56.4%			(2) 原動機	1,191億円	+17.9%	
		(3) 電気回路等の機器	610億円	+69.3%			(3) 非金属鉱物製品	158億円	+48.3%	
	減少品目	(1) 航空機類	84億円	▲38.4%		減少品目	(1) 航空機類	289億円	▲58.6%	
		(2) 医薬品	58億円	▲19.8%			(2) 医薬品	519億円	▲32.8%	
		(3) 映像機器	21億円	▲25.3%			(3) 織物用糸及び纖維製品	62億円	▲51.9%	
	主要地域 増減	アジア、アメリカ、EUが増加				主要地域 増減	アメリカ、EUが減少、アジアは増加			

（参考）ドルレート・・・109.41円（前年 106.98円）2.3%の円安ドル高

（注）年間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。